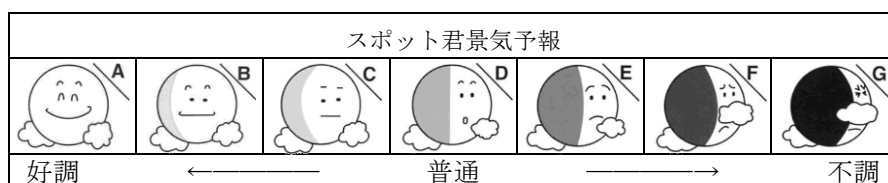


2. 目黒区内中小企業の景況（平成30年7～9月期）

（1）今期の特徴点



製造業



業況は $\Delta 1.2$ で13.8ポイント増とかなり改善した。売上額は $\Delta 0.2$ で11.7ポイント増と大きく持ち直し、収益は0.5で12.2ポイント増と大きく増加に転じ、資金繰りは $\Delta 9.5$ で5.7ポイント増とかなり窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は4.6ポイント減の $\Delta 5.8$ と低調感がやや強まる見込み。

卸売業



業況は $\Delta 23.3$ で7.2ポイント減と大きく低調感が強まった。売上額は $\Delta 12.1$ で5.4ポイント増と幾分減少が弱まったが、収益は $\Delta 18.5$ で8.6ポイント減と大きく減益幅が拡大し、資金繰りは2.3で3.0ポイント減とやや容易さが縮小した。来期の見通しについては、業況は20.1ポイント増の $\Delta 3.2$ と厳しさが極端に和らぐ見込み。

小売業



業況は $\Delta 13.5$ で4.6ポイント減と幾分悪化が強まった。売上額は $\Delta 14.9$ で10.6ポイント減、収益は $\Delta 15.5$ で6.3ポイント減とともに大きく低迷し、資金繰りは $\Delta 15.1$ で1.6ポイント減とわずかに窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は6.0ポイント減の $\Delta 19.5$ と低調感が大きく強まる見込み。

サービス業



業況は $\Delta 11.7$ で10.4ポイント減とかなり低調感が強まった。売上額は $\Delta 15.7$ で11.7ポイント減、収益は $\Delta 13.7$ で11.7ポイント減とともに大きく低迷し、資金繰りは $\Delta 6.4$ で3.3ポイント減とやや窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は0.9ポイント増の $\Delta 10.8$ と今期同様の低調感が続く見込み。

建設業



業況は18.0で7.4ポイント減と大きく好調感が後退した。売上額は18.7で12.8ポイント増とかなり増加を強め、収益は13.8で3.0ポイント増とやや強含み、資金繰りは17.7で17.4ポイント増と大きく容易さが増した。来期の見通しについては、業況は5.1ポイント増の23.1と好調感が幾分強まる見込み。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

